



2025年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月14日

東

上場会社名 セントラル警備保障株式会社 上場取引所
 コード番号 9740 URL https://www.we-are-csp.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長(氏名) 市川 東太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 遠藤 武彦 (TEL) (03)3344-1711
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第3四半期の連結業績(2024年3月1日~2024年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第3四半期	52,390	4.6	3,035	△7.6	3,149	△8.0	2,272	△55.5
2024年2月期第3四半期	50,108	4.8	3,283	12.3	3,421	8.1	5,103	183.9

(注) 包括利益 2025年2月期第3四半期 2,135百万円(△10.5%) 2024年2月期第3四半期 2,387百万円(24.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第3四半期	156.03	—
2024年2月期第3四半期	349.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第3四半期	62,857	40,625	60.6
2024年2月期	64,443	39,773	57.9

(参考) 自己資本 2025年2月期第3四半期 38,078百万円 2024年2月期 37,284百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2025年2月期	—	30.00	—	—	—
2025年2月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日~2025年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	69,200	1.7	4,350	0.8	4,550	0.4	2,850	△47.0	196.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年2月期3Q	14,816,692株	2024年2月期	14,816,692株
② 期末自己株式数	2025年2月期3Q	324,484株	2024年2月期	221,678株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年2月期3Q	14,567,216株	2024年2月期3Q	14,591,713株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式には、取締役向け株式報酬制度の導入による株式交付信託が保有する当社株式が含まれています

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善、インバウンド需要の増加等により、緩やかな回復基調で推移しておりますが、不安定な世界情勢や円安を背景とした資源価格や原材料価格の高騰など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

警備業界におきましては、インバウンド需要の増加などによる景気の回復とともに、警備需要は安定的であるものの慢性的な労働力不足により、新卒及び中途採用ともに厳しい状況が続いております。また、離職防止並びに処遇改善に伴う人件費の増加は今後も続く見通しであり、引き続き厳しい事業環境下に置かれております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画「Creative 2025」の目標達成に向け、持続的な成長と更なる企業価値の向上に努め「安心と信頼を創造する技術サービス企業」を目指し、事業を展開しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高は52,390百万円（前年同期比4.6%増）となりました。利益面につきましては、営業利益3,035百万円（同7.6%減）、経常利益3,149百万円（同8.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,272百万円（同55.5%減）となりました。なお、当社が保有しておりました日本ハウズイング株式会社の全株式について、当該株式に対する公開買付けに応募し、株式売却を実施したことによる売却益を特別利益に計上しておりますが、前年実施したりらいあコミュニケーションズ株式会社の株式売却の反動により、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比で減益となりました。

セグメントごと及び業務別の業績は次のとおりであります。

(セキュリティ事業)

常駐警備部門につきましては、7月に実施した阪急阪神ハイセキュリティサービス株式会社の常駐警備事業の承継が寄与したこともあり、当第3四半期連結累計期間の売上高は26,194百万円（前年同期比5.7%増）となりました。

機械警備部門につきましては、前年の広島サミット関連の臨時警備の反動により、当第3四半期連結累計期間の売上高は16,394百万円（同3.1%減）となりました。

運輸警備部門につきましては、集配金・精査サービスなどの販売に注力したものの、前年度実施した一部の連結子会社による決算期変更の反動などにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,522百万円（同3.2%減）となりました。

工事・機器販売部門につきましては、防犯カメラの販売を中心とした画像関連システムなどが好調だったこともあり、当第3四半期連結累計期間の売上高は5,859百万円（同31.5%増）となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間のセキュリティ事業セグメントの売上高は50,971百万円（同4.5%増）、セグメント利益（営業利益）は2,732百万円（同8.6%減）となりました。

(ビル管理・不動産事業)

ビル管理・不動産事業につきましては、清掃業務や電気設備の保安業務等の建物総合管理サービス及び不動産賃貸を中心に事業を行っております。当第3四半期連結累計期間のビル管理・不動産事業セグメントの売上高は1,419百万円（同5.6%増）、セグメント利益（営業利益）は302百万円（同0.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,585百万円減少し、62,857百万円（前連結会計年度末比2.5%減）となりました。その主な内容は、現金及び預金の減少1,517百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少822百万円などであります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ2,437百万円減少し、22,231百万円（同9.9%減）となりました。その主な内容は、未払法人税等の減少2,918百万円、賞与引当金の増加1,071百万円などであります。

(純資産)

純資産は、利益剰余金の増加1,395百万円などにより、前連結会計年度末に比べ851百万円増加し、40,625百万円（同2.1%増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の連結業績予想につきましては、2024年4月12日に公表した連結業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,316,248	19,798,865
運輸警備用現金及び預金	3,961,804	3,306,292
受取手形、売掛金及び契約資産	1,594,286	771,830
未収警備料	7,331,456	7,381,758
リース投資資産	1,683,038	1,694,156
貯蔵品	1,474,861	1,679,033
立替金	2,017,521	2,071,163
その他	1,247,699	1,467,744
貸倒引当金	△19,481	△14,577
流動資産合計	40,607,435	38,156,267
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,482,994	9,741,501
減価償却累計額	△5,952,200	△6,333,698
建物及び構築物（純額）	3,530,794	3,407,803
警報機器及び運搬具	22,137,843	22,368,378
減価償却累計額	△17,067,609	△17,503,628
警報機器及び運搬具（純額）	5,070,234	4,864,749
土地	4,212,790	4,212,790
リース資産	2,633,278	2,708,135
減価償却累計額	△2,000,960	△2,177,266
リース資産（純額）	632,318	530,869
その他	1,806,821	2,362,441
減価償却累計額	△1,466,916	△1,508,120
その他（純額）	339,905	854,320
有形固定資産合計	13,786,041	13,870,533
無形固定資産	1,728,799	2,548,363
投資その他の資産		
投資有価証券	4,138,953	3,624,803
敷金及び保証金	1,750,579	1,871,456
繰延税金資産	198,924	477,575
退職給付に係る資産	1,962,147	2,025,473
その他	413,860	425,974
貸倒引当金	△143,266	△142,774
投資その他の資産合計	8,321,199	8,282,507
固定資産合計	23,836,040	24,701,404
資産合計	64,443,475	62,857,671

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,321,517	1,993,032
短期借入金	2,252,197	1,895,365
1年内償還予定の社債	100,000	—
リース債務	656,961	656,650
未払費用	2,521,985	3,175,244
未払法人税等	3,760,621	842,244
前受警備料	595,010	677,299
預り金	5,541,246	5,571,468
賞与引当金	1,398,353	2,469,866
役員賞与引当金	78,733	52,770
資産除去債務	15,400	89,410
その他	2,027,148	1,709,513
流動負債合計	21,269,175	19,132,865
固定負債		
長期借入金	749,212	464,329
リース債務	995,398	863,462
繰延税金負債	391,075	4,640
株式給付引当金	58,995	71,550
退職給付に係る負債	378,143	716,924
資産除去債務	295,108	456,817
その他	532,380	521,212
固定負債合計	3,400,314	3,098,936
負債合計	24,669,489	22,231,801
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,924,000	2,924,000
資本剰余金	2,998,458	3,013,544
利益剰余金	29,214,200	30,609,783
自己株式	△335,795	△619,604
株主資本合計	34,800,863	35,927,723
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,833,828	1,595,541
退職給付に係る調整累計額	649,886	555,572
その他の包括利益累計額合計	2,483,714	2,151,114
非支配株主持分	2,489,406	2,547,030
純資産合計	39,773,985	40,625,869
負債純資産合計	64,443,475	62,857,671

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年3月1日 至2024年11月30日)
売上高	50,108,693	52,390,504
売上原価	38,511,950	40,729,697
売上総利益	11,596,743	11,660,806
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	2,947,624	2,971,707
賞与引当金繰入額	587,632	612,374
役員賞与引当金繰入額	49,153	38,346
株式給付費用	9,274	12,555
退職給付費用	27,524	31,743
その他	4,691,631	4,958,323
販売費及び一般管理費合計	8,312,842	8,625,050
営業利益	3,283,901	3,035,755
営業外収益		
受取利息	60	939
受取配当金	59,714	68,484
受取保険金	53,824	42,283
その他	72,950	66,777
営業外収益合計	186,550	178,485
営業外費用		
支払利息	39,242	32,912
支払手数料	2,001	15,601
その他	7,709	16,393
営業外費用合計	48,953	64,906
経常利益	3,421,498	3,149,334
特別利益		
固定資産売却益	829	23
投資有価証券売却益	4,548,698	635,783
受取補償金	11,151	—
特別利益合計	4,560,678	635,806
特別損失		
固定資産除売却損	97,273	16,222
減損損失	9,574	—
特別損失合計	106,848	16,222
税金等調整前四半期純利益	7,875,328	3,768,918
法人税、住民税及び事業税	4,347,870	1,484,750
法人税等調整額	△1,779,602	△182,399
法人税等合計	2,568,267	1,302,350
四半期純利益	5,307,061	2,466,568
非支配株主に帰属する四半期純利益	203,731	193,573
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,103,330	2,272,994

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
四半期純利益	5,307,061	2,466,568
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,860,836	△236,853
退職給付に係る調整額	△58,816	△93,774
その他の包括利益合計	△2,919,653	△330,627
四半期包括利益	2,387,408	2,135,940
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,179,164	1,940,394
非支配株主に係る四半期包括利益	208,244	195,545

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報
前第3四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	セキュリティ 事業	ビル管理・ 不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	48,764,288	1,344,405	50,108,693	—	50,108,693
セグメント間の内部売上高又は振替高	36,769	441,736	478,505	△478,505	—
計	48,801,057	1,786,141	50,587,199	△478,505	50,108,693
セグメント利益	2,989,983	301,364	3,291,347	△7,446	3,283,901

(注) 1 セグメント利益の調整額は、未実現利益の消去などによるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- 当第3四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	セキュリティ 事業	ビル管理・ 不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	50,971,306	1,419,197	52,390,504	—	52,390,504
セグメント間の内部売上高又は振替高	44,720	402,126	446,847	△446,847	—
計	51,016,027	1,821,324	52,837,351	△446,847	52,390,504
セグメント利益	2,732,219	302,346	3,034,566	1,189	3,035,755

(注) 1 セグメント利益の調整額は、未実現利益の消去などによるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

前第3四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、当第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	1,802,977千円	2,007,954千円
のれんの償却額	40,631千円	64,271千円